

第6回 被災地で実際に役立つ事 発災後3日間・ワークショップ②

令和元年7月6日（土）に、杉戸町役場において「被災地で実際に役立つ事 発災後3日間」の講義と、「各班の発表に向けたワークショップ②」を行いました。

第1部は、NPOキャンパー 代表理事 飯田 芳幸 氏を講師として招き、実際に被災地で活動している炊き出し等の経験を通しての減災のための第一歩・被災した時の対処・平時の地域防災力向上など、分かりやすくご講義して頂きました。第2部では、各班の発表会に向けて、2回目の話し合い（ワークショップ）を行いました。今回も町民大学卒業生からアドバイスを受けながら、各班ごとに活発に話し合いが進み、班のテーマが決まりました。

【講義の様子】



【飯田 芳幸 氏】



【班ごとの話し合い】

